

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
琵琶湖水質担当  
昭和57年1月5日 第37報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Phormidium</i> sp.*	20		
(黄鞭) <i>Chrysophaerella</i> sp.	80		
(黄鞭) <i>Mallomonas</i> sp.	20		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	80		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	400	◎	
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	60		
(渦) <i>Glenodinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	140	○	◎
(緑) <i>Oocystis lacustris</i>	20		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	40		
(緑) <i>Scenedesmus</i> sp.	40		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	20		○
(他) その他の植物プランクトン	40		
(藍) 藍藻綱	20	2.0	0.9
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	100	10.2	3.6
(珪) 珪藻綱	540	55.1	26.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	2.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	140	14.3	36.7
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	120	12.2	32.2
(他) その他のプランクトン	40	4.1	0.0
総 細 胞 数	980	総体積	6.49E+05
種 類 数	13	( $\mu\text{m}^3$ )	

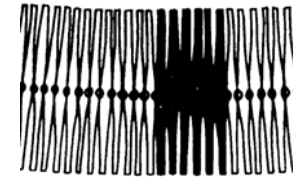
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Fragilaria crotonensis</i>	400

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	140

植物プランクトン第1優占種



*Fragilaria crotonensis*  
(オビケイソウ)  
珪藻綱

多数の細胞が中央殻面で互いに接しあつて、帯状の群体を形成して浮遊する。

植物プランクトン第2優占種



*Cryptomonas* sp.  
(クリプトモナス)  
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。